はじめまして NewStaff　チーム ZAITAKU の「新メンバー」を紹介します。



看護師
坪井　博

出身地　愛知県
趣　味　キャンプ、バイク、DIY、スノーボード
外へ出ることが大好きです！
１番楽しいとき　休みの日の昼間からビールを飲んでいる時！
休日の過ごし方　冬はスノーボード、春・秋はキャンプ・ツーリング、空いているタイミングで DIY。暑いのは苦手なので、真夏の過ごし方だけがわかりません (笑)。

最後に一言　学生の頃から、在宅医療の現場には憧れがありました。いざその業界に踏み込むと、期待とともに緊張と不安もありますが、自分のキャラクターを大事にしながら、皆さんのお力に少しでもなれたらと思います。

管理栄養士だより

～ 今回は「認定栄養ケア・ステーション ひとすじさん」をご紹介します ～

2022 年 4 月、四日市市富田・ふかつ歯科内に「認定栄養ケア・ステーション ひとすじ(以下、ひとすじ)」を開設いたしました。認定栄養ケア・ステーションとは、日本栄養士会の認定制度で地域住民が栄養ケア・指導を受けることができる拠点です。

昨年 4 月ふかつ歯科に管理栄養士が加わり、自宅や施設などへ訪問し、歯科医師・歯科衛生士と共に、お食事や栄養のお悩み・お困りごとの解決に向けてサポートを開始いたしました。

この度、地域でさらに活動を広げるため、また、管理栄養士の所在を明らかにし、お食事や栄養のことを相談できる窓口として「ひとすじ」の開設に至りました。「ひとすじ」という名前は、“ 皆さまにひとすじの光が差しますように、熱心にひとすじに支援します ” という思いを込めて名付けました。



今後、栄養教室や介護予防・介護食教室などのイベントも行いたいと考えております。ホームページではイベントのお知らせや、身近な健康情報やおすすめレシピを紹介した栄養だよりを掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

「ひとすじ」は「食」のお悩みごとを気軽に相談できる窓口となり、不安を少しでも減らせるようにお手伝いいたします。さらに、歯科医院による運営であることを強みに、歯のこと・お口のことからも「おいしく・楽しく・食べること」をチームー丸となってサポートしてまいります。

三重県四日市市富田 3-1-1　ふかつ歯科内
認定栄養ケア・ステーションひとすじ　管理栄養士 中野

ひとすじ
ホームページ▲

看護師だより



6/12 尾中泊山展が、あさけプラザで開催されました。当院の患者様である尾中さんは、書道師範であり ALS という難病になられてからも短歌をしたためられていました。病と向き合う葛藤、ご家族への感謝など心を揺さぶられる作品が並び、また大勢の方々が来展されました。事前準備、当日のいろいろな業務など、担当医や訪問看護の皆さんとともに看護師一同も微力ながらお手伝いさせていただきました。

訪問診療を開始してから約2年。病状も変わりつつある中で、このような会が開催できたのは、ご本人の意志の強さと、ご家族の支えがあってこそだと思います。

「呼吸器装着生ききる姿見せること　我の使命とやうやく気づく」

言葉として発せられる以上に患者様は常に病気と向き合って生活されているということをあらためて感じさせられ、医療だけではない支援の大切さを実感する機会となりました。私たちは常に患者様やご家族の理解者であり、サポーターでありたいと考えています。

散歩がしたい、お風呂に入りたい、食べたいものがある、故郷に帰りたいなど、少しでも皆様が笑顔になっていただけるお手伝いができたらと考えています。いつでもご相談ください。



災害に備えてできること Take Steps



Step❸「備えよう～減災のために～」

大災害だけでなく、洪水や停電などの身近な災害が増加しています。災害からは逃げられませんが、事前の準備で減災ができます。準備するもの、ことをチェックしてください。避難の有無にかかわらず、リュックに入れたり、置き場所を決めてまとめておきましょう。事前に集合場所や安否確認の方法などを決めておくとよいです。

《1》持ち出しリュック 懐中電灯、レインウェア、ヘルメット着用

	チェック		チェック
水・食料品		現金	
常備薬		保険証・免許証	
オムツ・ティッシュ		お薬手帳・障害者手帳	
靴・スリッパ		メガネ・補聴器	
着替え・タオル		洗面用品・携帯トイレ	
ラジオ・携帯電話(電池も)		カイロ・毛布	

《2》家に備えておくもの ライフライン復旧まで

		チェック
水	(給水のための)バケツ・大きいビニール袋	
電　気	懐中電灯・ランタン・発電機・蓄電池	
ガ　ス	ガスコンロ・ボンベ	
トイレ	大きなビニール袋・オムツ・パット・携帯トイレ	
飲　食	3日～1週間分	



《3》家族での取り決め（携帯電話が使えない！ことを想定して）

	決まったこと
集まる場所	
安否確認の方法	
近所への声掛け	

171
（災害用伝言ダイヤル）
毎月1日、15日は体験可能

